

令和元年8月1日

報道関係者各位

三重県道路インフラメンテナンス協議会 事務局
国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所
三重県 県土整備部
中日本高速道路株式会社 名古屋支社 津保全・サービスセンター

現地点検講習会（点検支援技術、溝橋の定期点検）を開催します

～ 市町職員、点検従事者（コンサル等）への新技術知識習得 ～

三重県道路インフラメンテナンス協議会では、安全安心な道路を維持するため、橋梁等の定期点検時の留意事項など、市町等の職員の技術力向上を目的とし、現地点検講習会を開催しています。

今回、使用が可能となった点検支援技術と、平成31年2月に定期点検要領の改訂に伴い点検が合理化された溝橋について、これらの周知と活用を進めていくため「点検支援技術（新技術）」および「合理化された溝橋の定期点検」について、座学講習会および現地実演会を開催しますのでお知らせします。

記

1. 日時及び場所

- ・日 時 令和元年 8月 5日(月) 10:00～16:00
- ・場 所 (座学会場)ハートプラザみその 多目的ホール(伊勢市御園町長屋2767)
(現地実演①)13:30～ 国道23号 宮川大橋(ミヤガワオオハン)
(現地実演②)15:00～ 国道23号 溝橋(39.470Kp)

2. 実施内容

- ①点検支援技術(新技術等)
 - ・点検支援技術を活用する流れ、準備など
 - ・ドローンによる画像取得の実演
- ②特定の条件を満足する溝橋の定期点検
 - ・対象構造物に対する点検の要旨
 - ・現地での実演および調書作成例

3. 取材について

取材を希望される方は、事前(8月2日(金)17時まで)に別添申込用紙にて申し込みをお願いいたします。

4. 配布先 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ、伊勢記者会

5. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所
副 所 長 鈴木 克章(すずき かつあき)
総括保全対策官 池田 泰幸(いけだ やすゆき)
電話:059-229-2222 FAX:059-229-2380

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

①宮川大橋

ハートプラザみその～宮川大橋へのルート



②溝橋 (39.4kp+70) 松阪市松崎浦町

駐車位置 (三渡川右岸堤防)



駐車位置①



駐車位置②



三重県道路インフラメンテナンス協議会とは

三重県内における道路インフラの維持管理・補修・更新等を効果的・効率的に行うため、交通上密接な関係を有する道路管理者等が相互に意見調整・情報共有を行い、道路インフラの点検結果や修繕計画等について協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図ることを目的として、平成26年3月18日に設立。

メンバー

国土交通省中部地方整備局、三重県、中日本高速道路株式会社、
県内29市町、(公財)三重県建設技術センター

協議会の主な活動

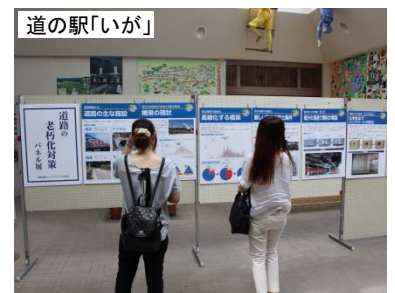
自治体職員の技術力向上を目的とした現地講習会等の実施

H30年度の実施状況



道路の老朽化対策パネル展(H30年度)

- 道の駅「津かわげ」(H30.4.1～)
- 道の駅「関宿」(H30.4.1～)
- 多気町民文化会館(H30.7.18～7.27)
- 道の駅「いが」(H30.8.1～8.31)
- 紀勢自動車道 紀北PA(H30.9.18～9.27)
- 三重県伊勢庁舎1Fロビー(H30.10.5～10.30)
- 鳥羽市役所(H30.10.12～10.31)
- 道の駅「海山」(H30.11.5～11.30)
- 朝日町保健福祉センター(H30.12.4～12.17)
- 四日市市総合会館1Fロビー(H31.1.8～1.18)
- 大台町役場1Fロビー(H31.2.6～2.28)



宛先:国土交通省 三重河川国道事務所
道路管理第二課 現地点検講習会 担当 宛
FAX:059-229-2380

申 込 用 紙

申込期限:8月2日(金) 17時まで

現地点検講習会

令和元年 8月 5日(月) 10:00~16:00

場所:

(座学会場)ハートプラザみその(伊勢市御菌町長屋2767)

(現地実演①)国道23号 宮川大橋(ミヤガワオオハシ)

(現地実演②)国道23号 溝橋(39.470Kp)

社名: _____

担当者氏名: _____

連絡先: _____

人数: _____ 人

車の台数: _____ 台